

令和5年度一般財団法人佐賀県産業医学協会事業報告書

【公益事業】		
区分	内 容	実施状況
公益目的事業	産業保健相談窓口の設置 県内の企業、産業保健関係者等からの労働衛生管理に係る相談窓口を設置し、無料で相談に応じ、アドバイス等を行う。	県内の企業、産業保健関係者等からの労働衛生管理に係る相談が11件あり、これら相談に対して、無料で情報提供、助言・指導を行った。
	佐賀県産業安全衛生大会における健康測定ブースの設置 来場者に対して、体重、体脂肪、B M I 、血圧等を測定し、健康上の留意点等を無料でアドバイスを行う。	左記大会において、来場者に対し、体重、体脂肪、B M I 、血圧等（延べ12名）を測定して健康管理上のアドバイスを行った。
	全国労働衛生週間説明会における広報活動 説明会出席者に対して、作業環境管理、作業環境測定等の重要性について、啓発する。	一般社団法人佐賀県労働基準協会主催の全国労働衛生週間説明会（県内6会場、650名参加）において、労働衛生管理及び作業環境測定の重要性について啓発した。
	健康管理カレンダーの配布 健康標語、健康管理上の留意点等を記載したカレンダーを県内の企業、団体、行政機関等に配布する。	健康管理カレンダーを600部作成し、県内の企業、団体、行政機関等に配布して健康管理の重要性について啓発した。
継 続 事 業	調査研究活動 県内企業における労働衛生管理、健康診断・作業環境測定等に関する調査結果を取りまとめ、冊子にし、産業保健関係者等配布する。	健康診断、作業環境測定の実施状況に関する報告書を取りまとめ、冊子（200冊作成）にして、県内の企業、団体、産業保健関係者等に配布した。
	健康管理実務研修会 県内の産業保健関係者、労務管理担当者等に対して、健康管理等に係る知識、技術等を付与する。	令和6年3月6日にアバンセにおいて、県内の企業、産業保健関係者等を対象とした健康管理実務研修会を開催し、24名の参加があった。 演題「職場のダイバーシティと 外国人労働者」 公益財団法人 佐賀県国際交流協会 企画交流課長 矢富 明徳
	保健師による労働衛生管理支援 企業からの依頼に基づき保健師が、事業場における健康管理等の支援を行う。	延べ153回、当協会保健師が、健康管理、労働衛生管理等に関する指導・助言を行い、事業所における健康確保活動を支援した。
特 定 寄 附	国立大学法人 佐賀大学に対する現金寄附	令和6年3月に社会医学研究等に係るものとして130万円の寄附を行った。

【収益事業】					
区分	項目	人 数		増 減	備 考
		令和4年度実績	令和5年度実績		
健 康 診 断	一般健診	一般健診	30, 940	30, 186	▲754
		特定健康診査	244	310	66
	特殊健診		18, 088	18, 790	702
	成人病健診(市町村等)		2, 543	2, 636	93
	生活習慣病健診		10, 213	10, 566	353
	検 査	各種検査	19, 382	17, 893	▲1, 489
		労災二次健診	444	426	▲18
	予防接種		4, 148	4, 321	173
	ストレスチェック		35, 263	34, 154	▲1, 109
作業環境測定	作業環境測定		2, 769	3, 154	385 (作業場数)
産業医活動・保健指導	産業医派遣		192	186	▲6 (延派遣件数)
	保健指導 (注)	保健指導	180	153	▲27
		特定保健指導	717	700	▲17 (人数)

(注) 保健指導欄の上段の「保健指導」は健診後の事後指導及び保健指導委託事業場に対する指導回数(人日)、下段の「特定保健指導」は健保組合健診実施後の初回面接保健指導人数である。